医療情報技師能力検定試験 医療情報に関する活動履歴書

記載年月日（西暦） 年 月 日 医療情報技師番号 受付番号 氏名

【情報システムに関する職務経験】（該当する受験資格に☑を入れ、職務経験年月を記入してください）

受検資格
□1) 医療情報システムに関する5年以上の職務経験を有すること
□2) 情報システムに関する5年以上の職務経験を有し、かつ医療情報システムに関する職務経験（期間は問わない）を有すること
◇ なお、「5年以上」とは、一次試験の実施日において5年以上を満たしていることとします。

1. 情報システムに関する職務経験を、新しいものから順に記載すること（最大5つまで）。

Table with 2 columns: 期間 (年月~年月), 概要 (立場および担当した業務内容). Includes a callout box: 新しいものから順に5つまでの範囲内で、あなたのこれまでの職務経験がわかるように書いてください。

記載例) 2017年2月~2017年10月: ベンダSEとして病院情報システムの導入に関わった。

2. 主要な職務経験をひとつ選び、概要を具体的に記載すること。「1.」に挙げた職務経験に限定しないが、医療情報システムに関するものに限る ※面接試験時に、本項目を3分以内で発表していただきます。

Table with 2 columns: 活動期間 (年月~年月), 概要 (関連する情報システムの種類・名称と概要, 立場・役割, 担当した業務内容・成果). Includes callout boxes with instructions on how to describe the experience.

3. これまでの職務経験を通じて修得したと思われる能力のうち、上級医療情報技師の一般目標（GIO-1~3）に相当するものを具体的に記載すること。

上級医療情報技師の一般目標及び行動群（GIO・SBOs）より抜粋 ※詳細は医療情報技師育成部会ホームページを参照のこと。
GIO-1 施設管理者層からの要求を引き出して、本質的な内容を理解し、現場の要求を考慮しつつ、解決策を立案できる能力を修得する。
GIO-2 医療機関における情報システムのライフサイクル（企画、構築、運用、保守）を統括し、そのために必要となるチーム内・チーム間のマネジメントができる能力を修得する。
GIO-3 保健医療福祉分野におけるデータの管理と分析・利活用ができる能力を修得する。

修得した具体的な内容
Callout box: 上記のGIOから1つを選んで、下欄に○を記載してください。修得した具体的な内容には、修得したと思う内容について、そのエピソードとともに書いてください。
該当する一般目標に○をつけてください: GIO-1 () GIO-2 () GIO-3 ()

【ユーザ教育や人材育成に関する経験】

4. 情報リテラシーに関する教育・周知活動および医療情報分野の人材育成に関する活動について、主要なものを1つ選び具体的な内容を書くこと。
(例: 情報セキュリティの利用者への教育、同僚や後輩への教育など)

Table with 2 columns: 期間・時期, 活動の内容. Includes a callout box: 期間・時期には、項目ごとに、ユーザ教育や人材育成に関わった期間を書いてください。例) 2000年~現在

5. 自己啓発に関する活動について、具体的な内容を新しいものから順に書くこと。
(例: 論文投稿、学会発表、講演、研究、勉強会参加など)

Table with 2 columns: 期間・時期, 活動の内容. Includes a callout box: 活動が複数ある場合は、新しいものから、代表的なものをいくつか選んで順番に書いてください。

【将来目標・展望】

6. 上級医療情報技師となった際の将来目標や将来展望を具体的に書くこと。

Callout box: あなたが上級医療情報技師となったのちに、どのように組織や社会で活動・貢献していきたいか、あるいは今後に向けて、目指していくことなどを書いてください。

個人情報の取り扱いについて: 記載された個人情報は、適切に管理し第三者に開示することはありません。また、検定試験業務以外に使用することはありません。

本活動履歴書は、面接試験で使用します。フォーマットを変更せず1枚に収まるよう記載してください。文字の大きさは変更可能ですが、9ポイント以上としてください。内容に図表を用いても構いません。本活動履歴書は、PDFファイル形式で医療情報技師育成部会事務局へ送付してください。